



「ヒツジ(サフォーク)」 & 「ミミナガヤギ」の赤ちゃん誕生！

2024年4月25日
株式会社伊豆シャボテン公園

伊豆シャボテン動物公園では、『なかよし牧場』で暮らすミミナガヤギに2頭の赤ちゃんが、また、『古代遺跡ロックガーデン』ではヒツジ(サフォーク)の赤ちゃんが1頭誕生いたしました。赤ちゃんたちは順調に成長しております。

ミミナガヤギの姉妹「メール」と「マール」が2024年4月15日(月)にそれぞれ1頭ずつオスの赤ちゃんを出産いたしました。2組の母と子は、バックヤードで過ごしてきましたが、少しずつ『なかよし牧場』内にある展示場の一角で過ごす時間を増やしており、タイミングが良ければその愛らしい姿を見ることができます。

ヒツジ(サフォーク)は、2024年4月22日(月)に母「サイダー」がオスの赤ちゃんを1頭出産し、現在は『古代遺跡ロックガーデン』にある展示場内で元気に過ごしております。天気の良い日には、親子の仲睦まじい姿を見ることができます。

※赤ちゃんの体調や天候等により、ご覧いただけない場合があります。

お問い合わせ先: 株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部
TEL: 0557-51-1115(代) URL: <https://shaboten.co.jp/>
〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4

ミミナガヤギ



【英名】Long-eared Goat

【学名】*Capra hircus*

【分類】偶蹄目 ウシ科

【分布】パキスタン

【形態】体長:100~110cm、体高:70~80cm、体重:30~40kg

【生態】野生のヤギから品種改良された家畜種で、パキスタンが原産です。30~40cm程もある長く垂れ下がった耳は体温調整に役立つと言われていいます。雌雄ともにねじれた角があるのも特徴の一つです。一般にヤギは動作が敏捷で、高いところに登り樹木の葉を好んで食べます。

【当園のミミナガヤギ】

『なかよし牧場』にて、父「モモ」、母「メール」「マール」、他 4 頭の仲間たちに加え、今回 2 頭の赤ちゃんが誕生したことにより計 9 頭になりました。

サフォーク



【英名】Suffolk down sheep

【学名】*Ovis aries*

【分類】偶蹄目ウシ科

【分布】イギリス(サフォーク州)

【形態】体長:80~100cm 体高:80cm 体重:70~100kg

【生態】英国のサフォーク州が原産です。サフォーク種は大型のヒツジで大きな骨格を持ち、羊毛が生えていない黒い顔と脚が特徴で非常に筋肉質です。ストップモーションアニメのシリーズ『ひつじのショーン』に出てくるショーンを初めとしたヒツジのキャラクターたちはサフォーク種がモデルと言われています。

【当園のサフォーク】

『古代遺跡ロックガーデン』にて、ラマやパンダヤギと共に暮らしています。4月4日(木)にも1頭のメスの赤ちゃんが誕生しており、現在計2頭の赤ちゃんたちがすくすく成長中です。

